

(別紙 1-1・1-2)
2017年度の事業報告書

平成29年1月1日から平成29年12月31日まで

特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の成果

今年度の主たる事業活動の成果として、東京都美術館の第40回JAG公募展(本展)と2017春季JAG展が事業の主体展覧会である。事業の成果を推進する付随活動の開催として。特に本展のJAG展は一般公募を軸に、春季展、湘南展など一般へ広く門戸を開いて呼び掛けてきた。SNSによる広報を主体に、活動内容と全作品の掲載を実行し、出展者の作品発表の好機会を持たせた。会員による各地域での絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、協会の大事な普及活動基盤を支えていて、且つ地域社会への貢献の一翼を担っている。公募から新会員までのアプローチは様々な道程があるが、日頃の積み重ねに力を注いでいる最中である。4期続いている学生グループの果敢な公募出品については、その卒業生がJAG展に出品してくれる等、目立たなく地味ではあるが、若い芽を育てる方向性も大事にしてきた。SNSの活用にも重点を置き、将来少しずつ成果に結びつくよう努力研鑽を積み重ねていく所存である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	活動計算書の事業費の金額(単位:千円)
①展覧会の開催事業	2017 春季 JAG 展 秋の JAG 展一般公募に応募される方の導入ステップ、作品の制作・出品を経験するとともに、会員との交流をはかる	(A) 4月11日-16日 (B) 横浜市民ギャラリー 野毛方面・西区宮崎町 (C) 延63名	(D) 一般、会員 (E) 75名	202
	第40回JAG展 公募展として広く一般より作品を公募し、優秀な作品を展示、賞を与えて、研鑽のきっかけを提供する	(A) 11月9日-16日 (B) 東京都美術館(上野) (C) 延74名	(D) 公募、会員 (E) 95名	2148
②普及活動	人物画制作特別企画	(A) 1/31, 2/28, 3/28, 4/25 5/23, 6/27, 7/18, 8/29, 9/26, 10/31, 11/28, 12/12 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ野 (C) 各回3名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約 15名~25名	54
	スケッチ会	(A) 3/29, 6/8, 12/6 (B) 横浜岸根公園、神奈川県立相模原公園、横浜山下公園 (C) 各回20名~35名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約30名	ウラへ続く↓

	<p>絵画教室 4 教室（絵画ボランティア、水彩画同好会、絵画芸術を考える、人物画制作特別企画・上記詳細）</p>	<p>(A) 各教室：金曜日と火曜日（月 2, 1 回） (B) 青葉区文化センター、アートファールムあざみ野 (C) 各回 3 名</p>	<p>(D) 一般 (E) アートファールムあざみ野 金曜日 10 名 火曜日 10 名 青葉区文化センター 金曜日 15 名</p>	
③ 広報啓発事業	<p>ホームページに展覧会開催等の活動スケジュールの広報、および展覧会展示作品の写真掲載</p>	<p>(A) 2017 春季 JAG 展、第 40 回 JAG 展出品作品を掲載、過去ログ作品閲覧 (B) www. jag-ten. jp (C) 2 名</p>	<p>(D) 会員、一般、公募 (E) 2017-12/31 まで総アクセス数が 12 万 7 千カウントを超える</p>	355
	<p>JAG-NEWS の WEB 化</p>	<p>(A) WEB 移行計画段階 (B) 印刷媒体から SNS による閲覧方向に向けて、開発準備中 (C) 2 名</p>	<p>(D) 会員、一般、公募 (E) WEB で訴求予定</p>	